

国立劇場施設(舞台・楽屋等)使用のご案内

① 貸出期間

令和8年4月1日(水) ~ 令和9年3月31日(水)

※国立劇場主催公演等で使用するため、ご使用できない日程がございます。

空き状況は、施設活用係までお問い合わせください。

② 貸出施設

大劇場 舞台、楽屋 ※客席・花道はご使用いただけません。

小劇場 舞台、楽屋、ロビー ※客席・花道はご使用いただけません。

※大劇場・小劇場とも、盆・セリの使用はできません。

※2011年の東日本大震災後に建築基準法が改正され、天井脱落対策の規制が強化されました。再整備を計画していた国立劇場では未改善のため、閉場以降は天井部分の直下となる大劇場客席、大劇場ロビー、小劇場客席は使用不可となっております。

③ 使用区分・使用時間

下記の「使用区分」でお申し込みください。

使用区分		
全日	10:00 ~ 21:00	(11時間)
半日	10:00 ~ 16:00	(6時間)
午前	10:00 ~ 12:00	(2時間)
午後	13:00 ~ 16:00	(3時間)
夜間	17:00 ~ 21:00	(4時間)
午後夜間	13:00 ~ 21:00	(8時間)

延長を希望される場合は、**使用区分の前後各1時間まで**承ります。10時以前、21時以降の延長はできません。また、前後に他の使用者がある場合はお受けできません。延長部分の使用料は、1時間単位でお支払いいただきます。

稽古室の使用時間には、**準備・後片付けの時間も含まれます**ので、楽器等の搬入をされる業者様にもご周知ください。

「使用区分」の時間を移動してのご利用はできません(例:「午前」区分の10時~12時の使用を11時~13時で使用する等)。

④ ご使用方法

不特定多数の来場者を招いての公演・発表会・ワークショップ等を催したり、関係者だけの稽古等で使用したりすることもできます。また、**楽屋だけでもお使いいただけます**。

舞台上でバトン等の舞台機構を使ったり、機材を持ち込んだりする場合や、舞台・楽屋で屏風など劇場の道具類を使用する場合は、舞台スタッフなどの人員が必要となる場合がございます。その際には人件費がかかりますことをご了承ください。

⑤ ご使用までの流れ

舞台施設のご使用をお考えの場合、**現状を知っていただくための下見**、お考えの構想を実現するための**舞台スタッフとの打合せ**が必要となります。下見からご使用まではおおよそ以下のような流れになります。

I 施設下見 ※申し込み前

下見の際、主催者様の舞台構想などを示した案をお持ちいただくと、実際に即した現場説明が可能となります。

II 予約・プラン案提出 ※使用日の2か月前

下見後にご提出いただいたプラン案の可否を劇場側で検討します。内容によっては変更していただく場合もございます。

III 舞台打合せ ※使用日の1か月前

主催者様と劇場側で打合せを行い、最終的な舞台構想をまとめます。

IV 書面提出 ※使用日の1週間前

完成されたスケジュール、平面図、仕込図等をご提出ください。

※稽古など、舞台機構や道具を用いないご使用の場合でも、現場確認のために下見されることをお勧めします。

⑥ 舞台機構

演出・構成などでバトンなどの舞台機構の使用をお考えの場合は、ご予約いただく前にご相談ください。

* **バトンは空の状態**です。一文字幕、黒幕、ホリゾン幕等はお持ち込みください。

公演中にバトンを動かすことはできません。

* 盆やセリは安全面を考慮し、ご使用いただけません。

* 舞台では作業灯が点灯していますが、そのほかの照明・音響機材についてはすでに撤去されています。**ご使用になる照明・音響機材はお持ち込みください。**

* 大劇場・小劇場では、閉場前のような大容量の電力供給は難しくなっています。照明・音響機材を持ち込むなど、**大きな電力を使用する演出をお考えの場合は、電源車の持ち込み**をご検討ください。

⑦ 楽屋

舞台とあわせて楽屋を使用する場合は、別途使用料がかかります。

⑧ 舞台・楽屋・ロビーの空調

舞台周りの空調設備は老朽化のため、十分に機能しない可能性がありますことをご承知おきください。

⑨ 駐車場

出演者・関係者のお車用に「駐車票」を発行しますので、予約時に台数をお知らせください。お客様には公共交通機関のご利用をご案内ください。

⑩ ご使用方法

下記の点にご留意ください。

- ・舞台上の劇場備品は、既存の位置のままご使用ください。
- ・**舞台面には、ガムテープは使えません。養生テープやビニールテープをお使いください。**
- ・釘打ち、ビス打ちは可能ですが、ガンタッカーは、**絶対に芯を残さない**ようにしてください。
- ・**舞台・楽屋は土足禁止**です。ステージシューズ(上履き)に履き替える、またはシューズカバーを付ける、動線をパンチカーペット等で養生するなど対処してください。
- ・舞台上では**演出目的以外の飲食はできません。**
- ・使用後は、原状復帰してください。
- ・お申込みいただいていない場所の使用はご遠慮ください。

⑪ 使用料金

「伝統芸能」で利用される方は料金表をご確認のうえ、「使用区分」(「全日」「半日」「午前」「午後」「夜間」「午後夜間」)でお申し込みください。

「伝統芸能以外」で利用される方は、施設活用係に料金をお問い合わせください。

⑫ ご使用のキャンセル・変更

ご使用をキャンセル・変更する場合は、**最終打合せ(およそ1ヶ月前)までに**確定してください。最終打合せ後にキャンセル・変更されますと、確保しているスタッフの人件費をお支払いいただく場合がございます。

【ご予約方法】

舞台・楽屋等使用のご予約は、電話にて承ります。

※**使用日の2か月前まで**にお申し込みください。

※ご使用をキャンセルまたは変更する場合は、**必ず使用日の1か月前まで**にご連絡ください。

【連絡先】

国立劇場施設活用係：03-3265-6793

受付時間：平日 午前10時～午後6時(土日祝日・年末年始・7月1日を除く)

(土日祝日等は原則として留守番電話対応になります)

国立劇場施設(舞台・楽屋等)使用料金の目安

大劇場舞台

種別	使用時間区分		使用料金	延長料金
伝統芸能等	全日	(午前10時～午後9時)	242,000円	22,000円 /1時間
	半日	(午前10時～午後4時)	132,000円	
	午前	(午前10時～正午)	44,000円	
	午後	(午後1時～午後4時)	66,000円	
	夜間	(午後5時～午後9時)	88,000円	
	午後夜間	(午後1時～午後9時)	176,000円	

大劇場楽屋

種別	使用時間区分		使用料金
伝統芸能等	全日	(午前10時～午後9時)	1室あたり3,900円～6,300円
	半日	(午前10時～午後4時)	1室あたり2,000円～3,200円

小劇場舞台

種別	使用時間区分		使用料金	延長料金
伝統芸能等	全日	(午前10時～午後9時)	84,700円	7,700円 /1時間
	半日	(午前10時～午後4時)	46,200円	
	午前	(午前10時～正午)	15,400円	
	午後	(午後1時～午後4時)	23,100円	
	夜間	(午後5時～午後9時)	30,800円	
	午後夜間	(午後1時～午後9時)	61,600円	

小劇場楽屋

種別	使用時間区分		使用料金
伝統芸能等	全日	(午前10時～午後9時)	1室あたり2,400円～9,600円
	半日	(午前10時～午後4時)	1室あたり1,200円～4,800円

小劇場ロビー

種別	使用時間	使用料金
伝統芸能等	1時間当たり	14,300円

※各使用料金の詳細についてはお問い合わせください。

【注意事項】

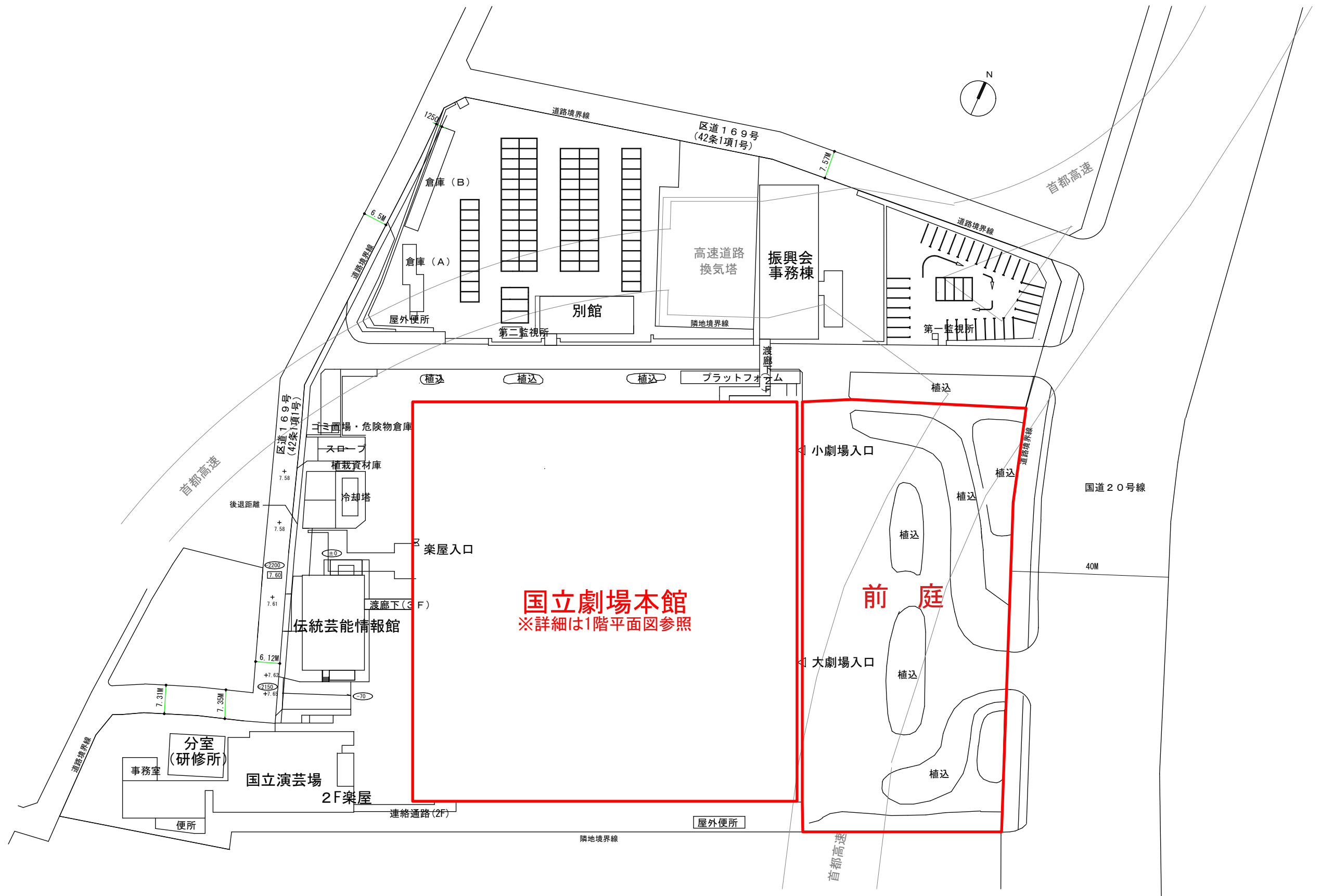
※料金は「使用区分」ごとの使用料金を適用いたします。

※延長の場合は、1時間ごとの使用料金を加算して精算させていただきます。

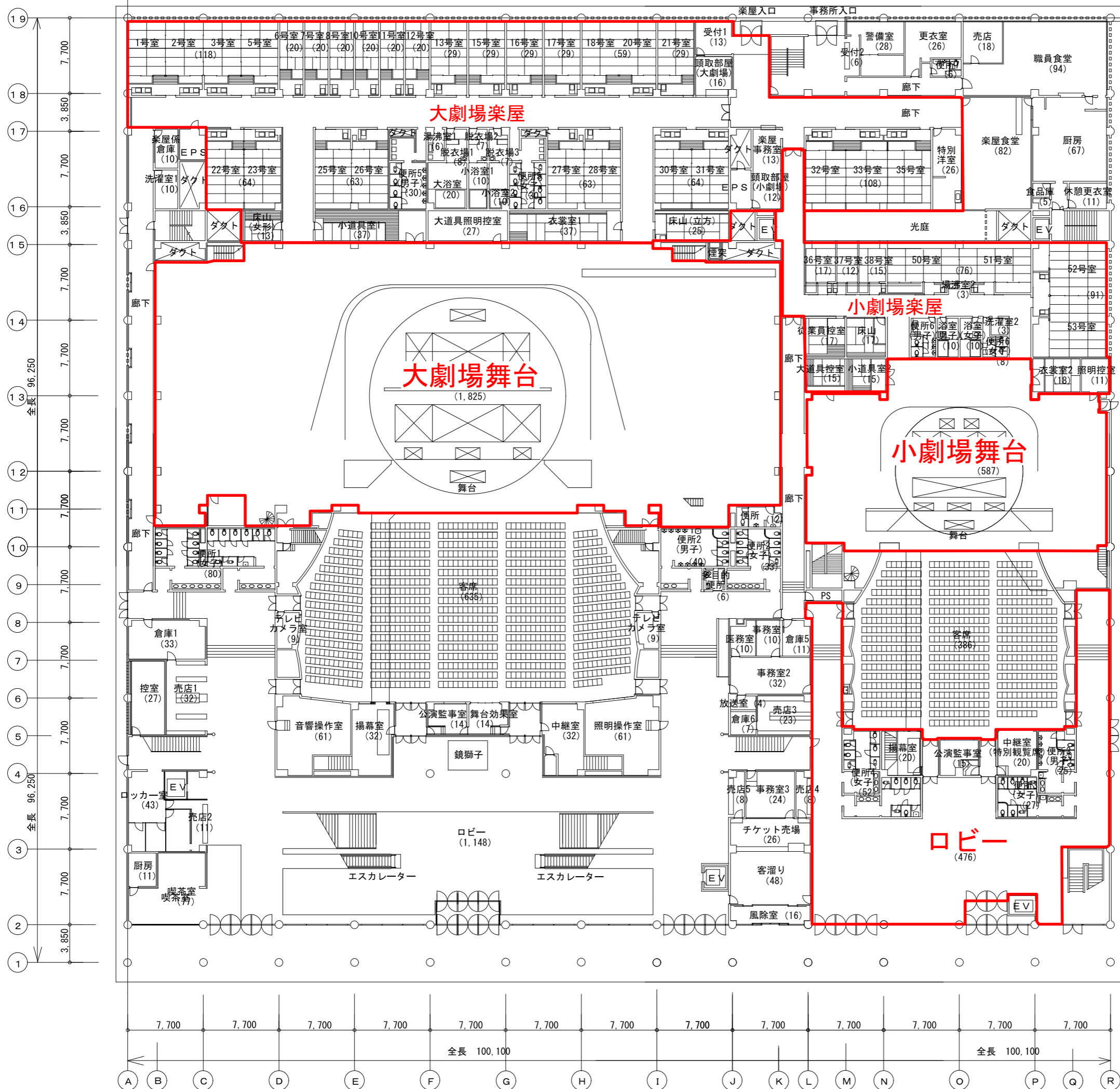
10時以前・21時以降の延長はできません。

※ご使用をキャンセル・変更する場合は、必ず使用日の1ヶ月前までにご連絡ください。

※伝統芸能等以外の分野で使用する場合は、金額が異なります。施設活用係までお問合せください。



配置図



国立劇場本館 1階平面図 S = 1 : 400